



# 和歌山県報

発行 和歌山県  
和歌山市小松原通一丁目1番地  
毎週火、金曜日発行  
定価 (送料共) 1 か月 2,200 円

## 目次 (\*については県法規集掲載事項)

### ○ 規則

\*59 鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律施行細則の一部を改正する規則 (環境生活総務課)

## 規 則

### 和歌山県規則第59号

鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律施行細則の一部を改正する規則を次のように改正する。

平成19年4月13日

和歌山県知事 仁坂吉伸

鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律施行細則の一部を改正する規則

鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律施行細則(平成16年和歌山県規則第54号)の一部を次のように改正する。

第2条第4項中「第7条第9項」を「第7条第10項」に、「第7条第10項」を「第7条第11項」に、「第7条第12項」を「第7条第13項」に改め、同条第6項中「第7条第9項」を「第7条第10項」に、「第7条第11項」を「第7条第12項」に、「第7条第13項」を「第7条第14項」に改める。

第8条(見出しを含む。)中「銃猟」を「捕獲等」に改める。

第11条第1項中「第12条第5項及び法第14条第3項」を「第12条第6項及び法第14条第4項」に改める。

別記第1号様式中

鳥獣保護区等において、捕獲等又は採取等しようとする場合にあってはその旨

鳥獣保護区等において、捕獲等採取等しようとする場合にあっては狩猟免許を受けている場合は免許の種類、免許を与えた知並びに狩猟免許の番号及び交付年

又はその旨  
当該事名  
月日

に、「銃砲所持許可番号

及び許可年月日」を「猟銃・空気銃所持許可証の番号及び交付年月日」に改め、同様式備考第10項に後段として次のように加える。

なお、麻酔銃を使用する場合は、使用薬名及び施用量

を添付図面に記載すること。

別記第1号様式備考第12項中「銃猟禁止区域、銃猟制限地域」を「特定猟具使用禁止区域、特定猟具使用制限地域」に改め、同様式備考中第19項を第21項とし、第18項から第14項までを2項ずつ繰り下げ、第16項の前に次の1項を加える。

15 備考欄には、他の法令の規定により行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものについて、その法令名、適用条項及びその手続状況を記載すること。

別記第1号様式備考第13項中「銃砲所持許可番号及び許可年月日」を「猟銃・空気銃所持許可証の番号及び交付年月日」に、「許可番号及び許可年月日」を「許可証番号及び交付年月日」に改め、同様式備考中第13項を第14項とし、第12項の次に次の1項を加える。

13 狩猟免許に関する記入欄には、申請者(法人にあっては捕獲等に従事する者)が狩猟免許を現に受けている場合にあっては、当該狩猟免許の種類、当該狩猟免許を与えた都道府県知事名並びに当該狩猟免許に係る狩猟免許の番号及び交付年月日を記載すること。

別記第1号様式の別紙1中

所持許可番号 許可年月日

を

所持許可証番号

交付年月日

に、「銃砲所持許可番号及び許可年

月日」を「猟銃・空気銃所持許可証番号及び交付年月日」に改め、同様式の別紙3中「有害鳥獣駆捕獲」を「有害鳥獣捕獲」に改める。

別記第2号様式中

鳥獣保護区等において、捕獲等又は採取等しようとする場合にあってはその旨

鳥獣保護区等において、捕獲等採取等しようとする場合にあっては狩猟免許を受けている場合は免許の種類、免許を与えた知並びに狩猟免許の番号及び交付年

又はその旨

当該事名  
月日

に、「銃砲所持許可番号

及び許可年月日」を「猟銃・空気銃所持許可証の番号及び

交付年月日」に改め、同様式備考第9項に後段として次のように加える。

なお、麻酔銃を使用する場合は、使用薬名及び施用量を添付図面に記載すること。

別記第2号様式備考第12項中「銃猟禁止区域、銃猟制限地域」を「特定猟具使用禁止区域、特定猟具使用制限地域」に改め、備考第17項を備考第18項とし、備考第16項を備考第17項とし、備考第15項を備考第16項とし、備考第14項に後段として次のように加える。

なお、他の法令の規定により行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものについては、その法令名、適用条項及びその手続状況を記載すること。

別記第2号様式中備考第14項を備考第15項とし、同様式備考第13項中「銃砲所持許可番号及び許可年月日」を「猟銃・空気銃所持許可証の番号及び交付年月日」に、「許可番号及び許可年月日」を「許可証番号及び交付年月日」に改め、同様式中備考第13項を備考第14項とし、備考第12項の次に次のように加える。

13 狩猟免許に関する記入欄には、申請者（法人にあっては捕獲等に従事する者）が狩猟免許を現に受けている場合にあつては、当該狩猟免許の種類、当該狩猟免許を与えた都道府県知事名並びに当該狩猟免許に係る狩猟免状の番号及び交付年月日を記載すること。

別記第2号様式の別紙1中 

所持許可 番号	許 可 年月日
------------	------------

 を

所持許可 証番号	交 付 年月日
-------------	------------

 に、「銃砲所持許可番号及び許可年月日」を「猟銃・空気銃所持許可証番号及び交付年月日」に改める。

別記第3号様式中 

鳥獣保護区等において、捕獲等又は採取等しようとする場合にあつてはその旨
-------------------------------------

鳥獣保護区等において、捕獲等採取等しようとする場合にあつては狩猟免許を受けている場合は免許の種類、免許を与えた知並びに狩猟免状の番号及び交付年
---

 を

又はその旨  
当該事名  
月 日

に、同様式備考第8項中「

銃猟禁止区域、銃猟制限地域」を「特定猟具使用禁止区域、特定猟具使用制限地域」に改め、同様式中備考第11項を備考第12項とし、備考第10項を備考第11項とし、備考第9項を備考第10項とし、備考第8項の次に次のように加える。

9 狩猟免許に関する記入欄には、申請者が狩猟免許を現に受けている場合にあつては、当該狩猟免許の種類、当該狩猟免許を与えた都道府県知事名並びに当該狩猟免許に係る狩猟免状の番号及び交付年月日を記載すること。

別記第4号様式備考第5項中「許可番号及び許可年月日」を「許可番号証及び交付年月日」に改め、同様式の別紙1中

所持許可 番号	許 可 年月日
------------	------------

 を 

所持許可 証番号	交 付 年月日
-------------	------------

 に、

「銃砲所持許可番号及び許可年月日」を「猟銃・空気銃所持許可証番号及び交付年月日」に改める。

別記第5号様式中「第7条第10項」を「第7条第11項」に、「第7条第12項」を「第7条第13項」に改める。

別記第6号様式中「第7条第11項」を「第7条第12項」に、「第7条第13項」を「第7条第14項」に改める。

別記第8号様式中 

銃砲所持関係	
許可番号	交 付 年 月 日

 を 

猟銃・空気銃 関係	
許可証番 号	交 年

所持  
付  
月日

に改める。

別記第9号様式備考第2項中「以外は」の次に「別紙」を加える。

別記第9号様式の指定猟法許可申請者名簿を次のように改める。

別紙  
指定猟法許可申請者名簿

住 所	氏 名	印	職 業	生年月日	捕獲する鳥 獣の種類及 び数	狩 猟 免 許			銃器を使用する場合			備 考	
						種 類	番 号	交 付 年 月 日	所 持 許 可 証 番 号	交 付 年 月 日	銃 砲 の 種 類		

備考  
1 銃器を使用する場合は、銃猟・空気銃所持許可証番号及び交付年月日を記入すること。  
2 氏名を記載し、押印することに代えて、申請者（従事者）が署名することができる。  
3 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

別記第19号様式を次のように改める。

別記第19号様式 (第 8 条関係)

年 月 日

特定猟具使用制限区域における捕獲等の承認申請書

和歌山県知事 様

申請者 住 所

ふ り が な

氏 名 印

職 業

生年月日 年 月 日

下記のとおり特定猟具使用制限区域において当該区域に係る特定猟具を使用した鳥獣の捕獲等をした  
いので、鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律第35条第 4 項の規定により申請します。

記

- 1 使用しようとする特定猟具の種類
- 2 捕獲等しようとする特定猟具使用制限区域の名称
- 3 捕獲等しようとする年月日

年 月 日 ( 曜日)

備考

- 1 和歌山県知事が交付した狩猟者登録証の写しを添付すること。ただし、本人が直接申請書を  
持参し、狩猟者登録証を提示した場合は、狩猟者登録証の写しを添付する必要はない。
- 2 氏名を記載し、押印することに代えて、申請者が署名することができる。
- 3 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。

「銃猟承認証再交付申請書  
別記第20号様式中 銃猟承認証住所・氏名変更届出書  
銃猟承認証亡失届出書

「特定猟具使用制限区域における捕獲等の承  
を 特定猟具使用制限区域における捕獲等の承認  
」 特定猟具使用制限区域における捕獲等

承認証再交付申請書  
承認証住所・氏名変更届出書 に、「銃猟承認証」を「特定猟  
の承認証亡失届出書」

具使用制限区域における捕獲等の承認証」に、

銃猟承

承認証

を

特定猟具使用制限区域における捕獲等の承認証

に改める。

別記第21号様式(表面)を次のように改める。

別記第21号様式(第9条関係)  
(表面)

整理番号							
狩猟免許申請書						和歌山県証紙 ちょう付欄	
和歌山県知事 様							
年 月 日							
住 所	(〒 )						
	電話番号 ( )						
ふりがな							
氏 名						印	
生年月日	年 月 日生						
<p>下記のとおり、狩猟免許を受けたいので、鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律第41条の規定により申請します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>(1) 受けようとする狩猟免許の種類及び使用しようとする猟具の種類並びに第1種銃猟免許又は第2種銃猟免許の猟具の所持許可(免許の種類欄の□にレ印を付し、番号に○印を付す。)</p>							
<input type="checkbox"/> 1 網猟免許			<input type="checkbox"/> 2 わな猟免許				
<input type="checkbox"/> 第1種 銃猟免許	3 ライフル銃	銃銃・空気銃所持 許可証番号	号				
	4 散弾銃						
<input type="checkbox"/> 第2種 銃猟免許	5 空気銃 (圧縮ガスを使用するものを含む。)	交付年月日	年 月 日				
	6 空気銃 (圧縮ガスを使用するものを含む。)						
免許の種類	狩猟免許番号	試験の結果	適性試験			知識 試験	技能 試験
			視力	聴力	運動能力		
網猟免許	号						
わな猟免許	号						
第1種 銃猟免許	号						
第2種 銃猟免許	号						

別記第21号様式(裏面)中「その刑の執行が終わり、又は執行を受けることのなくなった年月日」を「年月日、狩猟

「2 (1)の銃砲  
免許の種類及び都道府県知事名」に、 する銃砲1丁に  
3 太枠欄には、

所持許可番号及び許可年月日は、同表に掲げる銃砲の種類  
ついて記載すること。

申請者は記載しないこと。

毎に主として使用

を「2 太枠欄には、申請者は記載し  
」

ないこと。」に改める。

別記第22号様式中

生年月日	年 月 日 生
職 業	

を「

生年月日	年 月 日 生
------	---------

に改める。」

別記第23号様式を次のように改める。



別記第23号様式 (第9条関係)  
(表面)

整理番号						
狩猟免許更新申請書				和歌山県証紙 ちよう付欄		
和歌山県知事		様				年 月 日
住 所	(〒 )					
	電話番号 ( )					
ふりがな						
氏 名					印	
生年月日	年 月 日生					
<p>下記のとおり、狩猟免許の更新を受けたいので、鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律第51条第1項の規定により申請します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>(1) 更新を受けようとする狩猟免許の種類及び使用しようとする猟具の種類並びに第1種銃猟免許又は第2種銃猟免許の猟具の所持許可(免許の種類欄の□にレ印を付し、番号に○印を付す。)</p>						
<input type="checkbox"/> 1 網猟免許			<input type="checkbox"/> 2 わな猟免許			
<input type="checkbox"/> 第1種 銃猟免許	3 ライフル銃	銃銃・空気銃所持 許可証番号	号			
	4 散弾銃					
	5 空気銃 (圧縮ガスを使用するものを含む。)	交付年月日	年 月 日			
<input type="checkbox"/> 第2種 銃猟免許	6 空気銃 (圧縮ガスを使用するものを含む。)					
免許の種類	狩猟免許番号	講 習 会	適性検査の結果			
			視 力	聴 力	運 動 能 力	
網猟免許	号					
わな猟免許	号					
第1種 銃猟免許	号					
第2種 銃猟免許	号					

(裏面)

(2) 更新しようとする狩猟免許 (免許の種類欄の□にレ印を付す。)

免許の種類	狩猟免許を交付した 都道府県知事名	狩猟免状 の番号	交 付 年 月 日
<input type="checkbox"/> 網猟免許	知事	号	年 月 日
<input type="checkbox"/> わな猟免許	知事	号	年 月 日
<input type="checkbox"/> 第 1 種 銃猟免許	知事	号	年 月 日
<input type="checkbox"/> 第 2 種 銃猟免許	知事	号	年 月 日

(3) 同一登録年度内において、更新を受けようとする狩猟免許と異なる種類の狩猟免許に係る免許申請書又は免許更新申請書を提出している場合は、その狩猟免許の種類

免許の種類

記載上の注意事項

- 1 文字は、楷書で明瞭に記載すること。
- 2 太枠欄には、申請者は記載しないこと。

備考

- 1 氏名を記載し、押印することに代えて、申請者が署名することができる。
- 2 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。

別記第25号様式及び別記第26号様式を次のように改める。

別記第25号様式 (第10条関係)  
(表面)

※登 録 番 号	
※狩 猟 免 許	
※損 害 の 賠 償	
※放鳥獣猟区の区域の登録の有無	

※整理番号	
狩猟者登録申請書	
和歌山県知事 様	写 真
年 月 日	

住 所	(〒 ) 電話番号 ( )	和歌山県証紙 ちょう付欄
ふりがな		
氏 名	印	
生年月日	年 月 日 生	

下記のとおり狩猟者登録を受けたいので、鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律第56条の規定により申請します。

記

- (1) 狩猟者登録を受けようとする狩猟免許の種類 (□にレ印を付す)、使用する猟具の種類 (番号に○印を付す)、免許を与えた都道府県知事名、交付年月日及び狩猟免許状の番号及び所持する免許の種類 (□にレ印を付す。第2種銃猟免許に係る登録の場合に限る。) を記入すること。なお、第1種銃猟免許を受けたが空気銃のみを申請する場合は、第2種銃猟免許に係る登録申請をすること (「第2種銃猟免許に係る登録」の□にレ印を付す。)

□網猟免許に係る登録	1 網	都道府県知事名	知事	交付年月日	年 月 日	狩猟免許状の番号		
□わな猟免許に係る登録	2 わな	都道府県知事名	知事	交付年月日	年 月 日	狩猟免許状の番号		
□第1種銃猟免許に係る登録	3 ライフル銃 4 散弾銃 5 空気銃 (圧縮ガスを使用するものを含む。)	都道府県知事名	知事	交付年月日	年 月 日	狩猟免許状の番号		
□第2種銃猟免許に係る登録	6 空気銃 (圧縮ガスを使用するものを含む。)	所持する免許の種類 □第1種銃猟免許 □第2種銃猟免許		都道府県知事名	知事	交付年月日	年 月 日	狩猟免許状の番号

(裏面)

(2) 狩猟をしようとする場所					
1 都(道府県)の区域全部		2 放鳥獣猟区の区域			
(3) 免許の効力の停止の有無(有無のいずれかに○印を付し、かつ、有の場合には、その停止の期間を記載すること。)					
免許の効力の停止の有無	1 有 2 無	停止の期間	年 月 日から 年 月 日まで		
(4) 猟銃・空気銃所持許可証番号及び交付年月日(第1種銃猟免許又は第2種銃猟免許の場合)					
第1種 銃猟免許	ライフル銃	銃 銃 ・ 空 気 銃 所持許可証番号	号	交付年月日	年 月 日
	散弾銃				
空気銃 (圧縮ガスを 使用するもの を含む。)					
第2種 銃猟免許	空気銃 (圧縮ガスを 使用するもの を含む。)				
(5) 鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律施行規則第67条の要件に関する事項					
共済事業	法 人 名	対 象 損 害	給 付 額	被共済の期間	
損害保険契約	保 険 会 社 名	対 象 損 害	保 険 金 額	被 保 険 期 間	
資 産 保 有					
(6) 職業					
1 専門的・技術的職業従事者    2 管理的職業従事者    3 事務従事者					
4 販売従事者    5 農林業従事者    6 漁業従事者    7 採鉱・採石作業従事者					
8 運輸・通信従事者    9 技能工・生産工程作業従事者    10 単純労働者					
11 保安職業従事者    12 サービス職業従事者    13 分類不能の職業					
14 無 職					
記載上の注意事項					
1 狩猟者登録を受けようとする狩猟免許の種類ごとに申請書を提出すること。					
2 文字は、楷書で明瞭に記載すること。					
3 (2) は、該当番号を○で囲むこと。					
4 (6) は、職業を具体的に記載し、さらに職業分類の該当番号を○で囲むこと。					
5 ※印欄には、申請者は記載しないこと。					

備考

- 1 氏名を記載し、押印することに代えて、申請者が署名することができる。
- 2 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

別記第26号様式 (第10条関係)  
(表面)

※登録番号	
※狩猟免許	
※損害の賠償	
※放鳥獣猟区の区域の登録の有無	

※整理番号	
変更登録申請書	
和歌山県知事 様	年 月 日
写真	

住所 (〒 )	電話番号 ( )	和歌山県証紙 ちょう付欄
ふりがな		
氏名	印	
職業		
生年月日	年 月 日 生	
変更しようとする狩猟者登録証の番号	号	
変更しようとする狩猟者登録証の交付年月日	年 月 日	
<p>下記のとおり変更登録を受けたいので、鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律第61条第2項の規定により申請します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>(1) 変更登録を受けようとする狩猟免許の種類(□にレ印を付す)及び所持する銃の種類(□に○印を付す)を、都道府県知事の事務所に提出し、登録料を納付し、登録を受けることとする。</p> <p>(2) 変更登録を受けようとする狩猟免許の種類(□にレ印を付す)及び所持する銃の種類(□に○印を付す)を、都道府県知事の事務所に提出し、登録料を納付し、登録を受けることとする。</p>		

□網猟免許に係る登録	1 網	都道府県	知事	交付年月日	年 月 日	狩猟免許の番号
		知事名				
□わな猟免許に係る登録	2 わな	都道府県	知事	交付年月日	年 月 日	狩猟免許の番号
		知事名				
□第1種銃猟免許に係る登録	3 ライフル銃 4 散弾銃 5 空気銃 (圧縮ガスを使用するものを含む。)	都道府県	知事	交付年月日	年 月 日	狩猟免許の番号
		知事名				
□第2種銃猟免許に係る登録	6 空気銃 (圧縮ガスを使用するものを含む。)	所持する免許の種類 □第1種銃猟免許 □第2種銃猟免許		交付年月日	年 月 日	狩猟免許の番号
		都道府県	知事			

(裏面)

(2) 変更をしようとする場所			
1 (都道府県) の区域全部	2 放鳥獣猟区の区		
(3) 免許の効力の停止の有無 (有無のいずれかに○を付し、かつ、有の場合には、その停止の期間を記載すること。			
免許の効力の停止の有無	1 有 2 無	停止の期間	年 月 日から 年 月 日まで
(4) 猟銃・空気銃所持許可証番号及び交付年月日 (第 1 種銃猟免許又は第 2 種銃猟免許の場合)			
第 1 種銃猟免許	ライフル銃 散弾銃 空気銃 (圧縮ガスを 使用するもの を含む。)	猟銃・空気銃 所持許可証番号	号 交付年月日 年 月 日
第 2 種銃猟免許	空気銃 (圧縮ガスを 使用するもの を含む。)		
記載上の注意事項 1 狩猟者登録を受けようとする狩猟免許の種類ごとに申請書を提出すること。 2 文字は、楷書で明瞭に記載すること。 3 (1) 及び (2) については、変更がある場合のみ必要事項を記入し、変更がない場合は無記入とすること。 4 (2) は、該当番号を○で囲むこと。 5 ※印欄には、申請者は記載しないこと。			

備考

- 1 氏名を記載し、押印することに代えて、申請者が署名することができる。
- 2 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。

附 則

この規則は、平成19年4月16日から施行する。